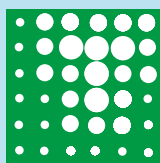


空中散布・無人ヘリコプター散布用殺虫剤



トレボンスカイ[®]MC

有効成分：エトフェンブロックス 20.0%

トレボンスカイは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。

水稲、大豆、てんさい、小麦の 害虫をラジコンで防除できる。



農林水産省「稲発酵粗飼料
生産・給与技術マニュアル」
に掲載された農薬です。

特長

- 水稲のカメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・イナゴ類、
だいたいのカメムシ類・ハスモンヨトウ・マメシクイガ、てんさい
のヨトウガの防除に効果を発揮します。
- マイクロカプセル化した製剤により、殺虫効果が持続します。
- 人畜に対する毒性が低い薬剤です。



マメシクイガ



アカヒゲホソドリカスミカメ



ホソヘリカメムシ



ヒメトビウンカ



ハスモンヨトウ



ヨトウガ



トレボンスカイMC[®]

人畜毒性：普通物[※]

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

適用害虫および使用方法

(2016年9月1日現在の登録内容)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 ツマグロヨコバイ	60倍	3ℓ/10a	収穫14日 前まで	3回以内	空中散布	3回以内
	カメムシ類 ウンカ類 ツマグロヨコバイ イナゴ類	16倍	0.8ℓ/10a				
	カメムシ類 ヒメトビウンカ						
小麦	アブラムシ類	8~16倍	1.6ℓ/10a	2回以内	無人ヘリコプター による散布	2回以内	
だいず	ハスモンヨトウ カメムシ類						
	マメシンクイガ	8倍					
てんさい	ヨトウガ	16倍			3回以内		3回以内

試験成績

*平成6、13年度「産業用無人ヘリコプター受託試験成績書」
(一般社団法人 農林水産航空協会)より一部転記

使用上の注意事項

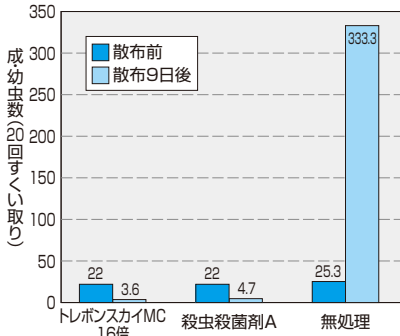
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
- 少量散布の際には、微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
- 無人ヘリコプターによる散布にあっては、散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
- 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 散布薬液の飛散によって他の動植物及び自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 蚕に対して長期間強い毒性があるので、薬液の飛散により桑の茎葉を汚染することのないように桑園のある地帯では使用しないでください。なお、実施にあたっては、事前に蚕業関係者と安全対策について十分協議してください。
- 散布器具、作業衣等は桑用と必ず区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 作業終了後は次の事項を守ってください。
 - 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
 - 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 散布液が水槽、池、河川などに入らないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 誤飲などのないよう注意してください。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用をさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので十分注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。保管・・・直射日光を避け、なるべく低温場所に密栓して保管してください。



◎水稻

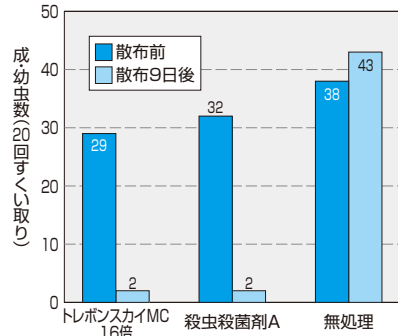
平成6年 社団法人 北海道植物防疫協会

●ヒメトビウンカ



- 発生量：ヒメトビウンカ甚発生 アカヒゲホソミドリカスミカメ多発生
- 品 種：さら397
- 散布方法：8月2日に産業用無人ヘリで散布。
- 調査方法：所定の時期に20回すくい取りにより成・幼虫数を調査。

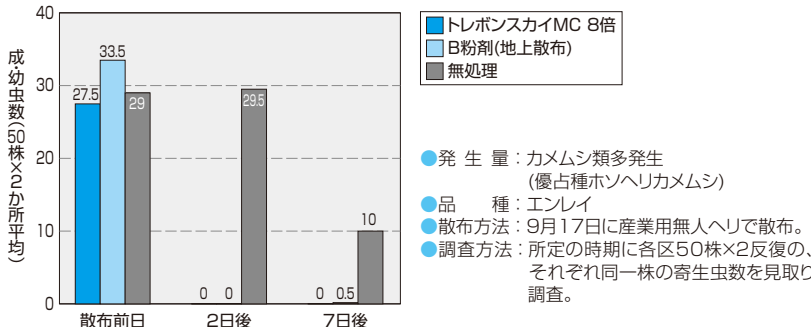
●アカヒゲホソミドリカスミカメ



◎だいず

平成13年 石川県農業総合研究センター

●カメムシ類



- 発生量：カメムシ類多発生 (優占種ホソヘリカメムシ)
- 品 種：エンレイ
- 散布方法：9月17日に産業用無人ヘリで散布。
- 調査方法：所定の時期に各区50株×2反復の、それぞれ同一株の寄生虫数を見取り調査。

万一、誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。
皮膚や眼にかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。○ラベルの記載以外には使用しないでください。○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2016年9月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

TRS1001G



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>